



平成30年度在外邦人等保護措置訓練（国内）について

記

- 1 目的
在外邦人等保護措置に係る統合運用能力の向上及び自衛隊と関係機関との連携の強化を図る。
- 2 期間
平成30年12月11日（火）から12月14日（金）
- 3 実施場所
日光演習場、陸上自衛隊米子駐屯地、航空自衛隊美保基地、境港及びこれらを結ぶ経路並びに周辺海空域
- 4 主要訓練項目
 - (1) 机上訓練
自衛隊と関係機関との連携
 - (2) 実動訓練
 - ア 先遣調査チームの現地における活動
 - イ 派遣統合任務部隊司令部等の現地における一連の活動
 - ウ 関係機関との連携
- 5 主要参加部隊等（※ 参加部隊等は、状況により変更となる場合があります。）
 - (1) 統合幕僚監部等
人員約10名
 - (2) 陸上自衛隊（陸上総隊、西部方面隊及び警務隊 等）
人員約200名、車両約20両、航空機2機（CH-47JA×2）
 - (3) 海上自衛隊（自衛艦隊）
人員約250名、艦艇1隻
 - (4) 航空自衛隊（航空総隊、航空支援集団、航空教育集団、航空警務隊 等）
人員約70名、航空機2機（C-2×2）
 - (5) その他
自衛隊と関係機関との連携の強化のため、外務省から所要の人員の協力を得る。



昨年度の訓練状況



昨年度の訓練状況